

### 1 ウイルス性肝炎とは

- ウイルス性肝炎は、A、B、C、D、E型などの肝炎ウイルスの感染により起こる肝臓の病気。A型、E型肝炎ウイルスは主に食べ物を介して感染し、B型、C型、D型肝炎ウイルスは主に血液を介して感染。中でもB型、C型肝炎ウイルスについては、感染すると慢性の肝臓病を引き起こす原因となります。

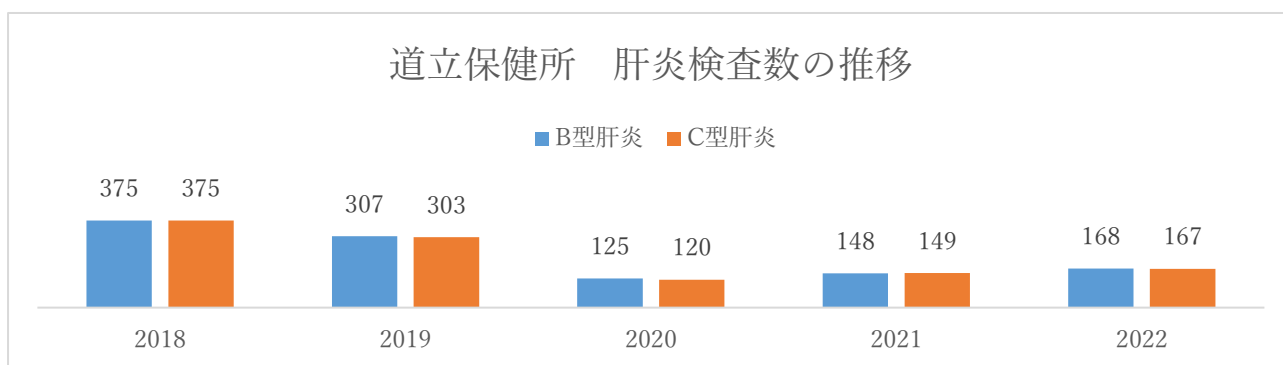
	B型肝炎	C型肝炎
主な感染経路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 母子感染</li> <li>・ 性感染</li> <li>・ 血液感染</li> </ul> (B型肝炎ウイルスをもった人とのカミソリ、歯ブラシの共用、入れ墨、ピアスの穴開け、違法薬物使用時の注射回し打ち)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 母子感染</li> <li>・ 性感染</li> <li>・ 血液感染</li> </ul> (輸血、入れ墨、ピアスの穴開け、違法薬物使用時の注射回し打ち)
潜伏期間	2週間から6か月	1か月から6か月(平均3か月程度)
感染後の経過	出生時または乳幼児期に感染すると、キャリア化することがあるが、一部のタイプを除いては、これ以降の時期の感染ではキャリア化することはまれ。B型肝炎のキャリアの場合、10~15%は肝臓病(慢性肝炎、肝硬変等)がみられる。	C型肝炎ウイルスに感染した場合、B型肝炎よりもキャリア化する率が高い(約8割)とされる。感染初期は自覚症状がないことが多く、放置すれば肝硬変、肝がん <sup>1</sup> に進行する
キャリア数 ※1	約110~120万人(推定)	約90~130万人(推定)
患者数 ※2	約19万人(推定) (慢性肝炎 約15万人/肝硬変・肝がん 約4万人)	約30万人(推定) (慢性肝炎 約21万人/肝硬変・肝がん 約9万人)

※1 令和元年度 厚生労働科学研究費補助金 肝炎等克服政策研究事業 報告書(田中班)

※2 令和2年度 厚生労働科学研究費補助金 肝炎等克服政策研究事業 報告書(田中班)

- 検査をできるだけ早く受けることで、もし肝炎ウイルスに感染していても適切な治療により、深刻な症状に進行することを防ぐことが出来るため、厚生労働省では、**肝炎ウイルス検査を一生に一度受けることを推奨しています。**

### 2 肝炎検査の状況について



- 道立保健所でのウイルス性肝炎検査数は、2020年以降コロナ禍の影響もありB型・C型肝炎検査ともに半減しています。
- 道立保健所では、次に該当される方を対象にウイルス性肝炎検査を**無料**で行っており、少量の採血によりB型・C型肝炎両方のウイルス検査が可能です。  
検査の結果は、1時間程度でお知らせ可能ですが、C型肝炎ウイルス検査においては、陽性が疑わしい場合などに二次検査を行うため、結果がわかるまでに更に2週間程度を要します。また、検査日には、肝炎に関するカウンセリングを受けることも出来ます(要予約)。

- ① 輸血や臓器移植を受けたことがある者及びフィブリノゲン製剤(フィブリノゲン糊としての使用を含む。)、輸入非加熱血液凝固因子製剤を投与された者
- ② 薬物濫用者
- ③ 入れ墨、ボディピアスをしたことがある者
- ④ 肝炎ウイルス感染者と性的接触のあった者
- ⑤ 予防接種法に基づく定期の予防接種を集団接種された者
- ⑥ その他感染の可能性が疑われる者

※札幌市、小樽市、旭川市、函館市の保健所設置4市においても無料の検査が実施されております。

### 3 職域団体の皆様へのお願い

- ウイルス性肝炎は、早期に発見が重要であるが、肝炎ウイルスに感染しているものの、肝炎の自覚のない者が多数存在すると推定され、感染経路や治療等に対する国民の理解が十分でないことなどの問題が指摘されています。
- こうした中、厚生労働省においては、肝炎の患者や感染者が早期に感染を自覚し、早期に治療が受けられる環境を作るため、事業者及び保険者の皆様の御理解、御協力が不可欠であるとし、令和5年3月22日付けで、職域団体に対し協力を要請しています。  
道としても、更なる肝炎予防対策の推進のため、職域団体の皆様において次の取組について関係者等へ周知を行うなど、引き続き御協力をお願いします。

- 従業員の方に対して、肝炎ウイルス検査を受けることの意義を周知し、検査の受診の呼びかけをお願いします。
- 従業員の方が肝炎ウイルス検査の受診を希望する場合は、受診機会拡大の観点から、特段の御配慮をお願いします。
- 医療保険者や事業主等が肝炎ウイルス検査を実施する場合の検査結果について、本人の同意なく本人以外の者が不用意に検査受診の有無や結果などを知ることをしないようプライバシーの保護に十分御配慮をお願いします。